

広報

No. 174

KCD

昭和62年12月15日

発行・編集 国見町企画課

昭和62年度上半期財政状況	2
下水道シリーズ ①	3
国見町・桑折町 交通安全町民大会開かれる	4
昭和63年度就学予定者	6
ふるさとの文化財	7
おしらせ	8~9
公民館だより	10~11
わだい	12

※※※※※  
おもな内容  
※※※※※



'87  
12月

### 100歳!! おめでとうございます

鴨田惣太郎さん(内谷字西脇33)は、去る11月20日、100歳の誕生日を迎えました。

惣太郎さんは、4男の竹男さん、タキノさん夫婦と3人で元気に暮らしていて、子・孫・曾孫合わせて45人います。

この日、赤い帽子に赤いちゃんちゃんこをはおり、お祝いにかけた富永県北行政事務所長や八島助役など多くの人たちとともに長寿を祝いました。

財政公表

# 一般会計は9億1,000万円の支出

～今年上半期の財政状況とまる～

今年度上半期（四月から九月まで）の、各会計の財政状況を公表します。

つまり、町財政の収入と支出について、九月三十日現在の中間報告ともいえるものです。

この公表は、町条例の規定によって行うもので、詳しく知りたい人は、役場総務課におたずねください。

一 般 会 計 の 執 行 状 況	(歳入)				(歳出)			
	区 分	予算額(円)	収入済額(円)	執行率%	区 分	予算額(円)	支出済額(円)	執行率%
	町 区	616,488,000	369,854,595	59.99	議 会 費	72,678,000	34,334,964	47.24
	地 方 議 与 税	34,700,000	12,349,000	35.59	總 務 費	332,856,000	149,424,007	44.89
	娯 楽 施 設 利 用 税 交 付 金	1,000	0	—	民 生 費	160,922,000	70,220,722	43.64
	自 動 車 取 得 税 交 付 金	22,000,000	11,581,000	52.64	衛 生 費	312,300,000	97,975,130	31.37
	地 方 交 付 税	1,100,000,000	865,267,000	78.66	農 林 水 産 業 費	176,994,000	65,666,219	37.10
	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1,191,000	1,284,000	107.81	商 工 費	17,576,000	13,806,500	78.55
	分 担 金 及 び 交 付 金	18,656,000	5,835,550	31.28	土 木 費	345,189,000	139,446,264	40.40
	使 用 料 及 び 手 数 料	25,998,000	14,541,360	55.93	消 防 費	108,187,000	70,490,748	65.16
	庫 車 出 金	86,626,000	18,053,461	20.84	教 育 費	392,106,000	165,995,236	42.33
	県 支 出 金	54,124,000	6,329,714	11.69	災 害 復 旧 費	1,000	0	—
	財 産 取 入	1,516,000	4,958,286	327.06	公 債 費	229,264,000	106,531,553	46.47
	寄 付 金	1,701,000	1,700,000	99.94	諸 支 出 金	1,000	0	—
	繰 入 金	74,832,000	0	—	予 備 費	4,458,000	0	—
	繰 越 金	34,337,000	34,337,731	100.00				
	諸 収 入	27,862,000	11,750,068	42.17				
	債 償	52,500,000	0	—				
	合 計	2,152,532,000	1,357,841,765	63.08	合 計	2,152,532,000	913,891,343	42.46

地 方 債 状 況	区 分	現在高(円)
	土 木	604,650,095
	教 育 宅 地	742,453,938
	公 営 住 宅	43,287,116
	児 童 福 祉	2,841,632
	農 林 土 福 祉	4,885,486
	社 会 福 祉	6,303,024
	保 健 体 育	108,250,342
	災 害 復 旧	140,857,970
	そ の 他	117,739,612
	計	1,771,269,215

町 税 状 況	区 分	予算額(円)	収入済額(円)	執行率%
	町 民 税	261,922,000	120,614,910	46.05
	固 定 資 産 税	265,860,000	194,898,570	73.31
	軽 自 動 車 税	10,531,000	10,916,300	103.66
	た ば こ 消 費 税	48,529,000	28,528,984	58.79
	電 気 税	29,644,000	14,895,831	50.25
	木 林 引 取 税	1,000	0	—
	特 別 土 地 保 有 税	1,000	0	—
	計	616,488,000	369,854,595	59.99
	国民健康保険税	316,310,000	154,372,230	48.80

特 別 会 計 的 執 行 状 況	会 計 名	予算額(円)	収入済額(円)	執行率%	支出済額(円)	執行率%
	国民健康保険特別会計	630,728,000	276,152,087	43.78	224,485,955	35.59
	老人保険特別会計	439,990,000	195,815,383	44.50	191,788,752	43.59
	渇水対策施設特別会計	44,084,000	26,535,699	60.19	7,964,240	18.07
	貝田簡易水道特別会計	10,612,000	6,603,066	62.22	4,078,207	38.43
	青英事業特別会計	6,208,000	2,489,023	40.09	1,753,310	28.24
	入山財産区特別会計	7,304,000	2,324,178	31.82	2,310,014	31.63
	藤田財産区特別会計	2,807,000	293,479	10.46	175,790	6.26
	大木戸財産区特別会計	394,000	384,881	97.69	29,810	7.57
	公共下水道特別会計	60,501,000	30,059,700	49.68	17,380,495	28.73
	宮後住宅団地特別会計	173,488,000	57,171,138	32.95	52,906,250	30.50
	計	1,376,116,000	597,828,634	43.44	502,872,823	36.54

# いよいよ始まる

## 公共下水道事業

下水道 シリーズ ①

国見町は、信達盆地の肥沃な土地に恵まれ、米、果樹、養蚕などを主要な作目とする純農村地帯として栄えてきました。しかし、近年の社会、経済情勢は、大きく変ほうし、生活様式も変化してきました。このため、河川などの公共用水域の水質汚濁が年々拡大しつつあり、下水道の必要性が高まり、すでに各地でその整備が進められています。

この豊かな美しい自然を守り、住みよい快適な生活を確保するため、下水道の整備は、国見町にとっても重要な課題であります。

### 下水道工事に着工

町の公共下水道の整備計画は、すでに基本計画が策定され、町の都市計画審議会からの答申も得て、昭和六十三年度からいよいよ工事に着手する予定です。

○川や海がきれいになります  
汚れた水が川や海などに直接流れ込むことがなくなり、公共用水域の水質がきれいになります。

### ◎下水道の役割

台所やふろ、洗濯や水洗便所などで使ったあとの生活排水や、工場などで生産に役立ったあとの工場排水は、そのまま川や側溝などに流すと水質は悪くなり、悪臭が発生させ、魚が住めなくなるばかりでなく自然の環境を

破壊してしまいます。そうした汚水を集めて処理し、きれいな水を自然のサイクルに戻すのが下水道の役割です。

○水洗トイレが使えます  
くみ取り便所が水洗便所になり、衛生的で快適な生活ができるようになります。

○街がきれいになります  
汚れた水が道路の側溝へ流れ

### ◎下水道のしくみ

出ることがなくなり、街がきれいに整備されて、「カ」や「ハ」エ」の発生源がなくなります。

下水道のしくみは大きくわけて、管きよ（汚水管・雨水管）とポンプ場と処理場（浄化センター）から構成されています。

#### ○管きよ（汚水管）

家庭の台所、水洗トイレ、ふろなどからの汚水や、工場、事業所から排出される汚水を集集し、処理場へ送る施設

#### ○ポンプ場

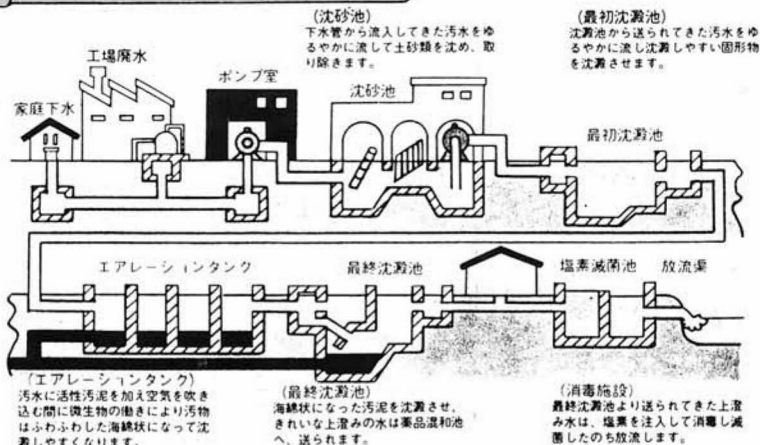
下水は、下水管の中を自然に流下しますが、地形の状況などにより自然流下の困難な箇所を揚水のために設置される施設。

#### ○処理場（浄化センター）

下水管の中を流れてきた汚水を集め、浄化して河川などに放流するため最終的に処理する施設。

## 汚水がきれいになるまで

分流式(汚水の場合)



# 『交通安全』は家庭から

## 国見・桑折町民大会が開かれる

十一月十四日、国見町・桑折町交通安全町民大会が、町民体育館で開かれました。

大会には、国見・桑折町両町民約三百人が集まり、大会長の八島助役が「全町民が決意を新たに、悲惨な交通事故を絶滅して、明るく住みよい町づくりをしましょう」と式辞を述べ、大会副会長の菊田桑折町長、大川戸桑折警察署長らがあいさつ

しました。

その後、今年モデル地区に指定された藤田モデル推進協議会長が状況を発表。また、藤田小六年の大関章子さんが、バトカに体験乗車して見て回った町内の交通状況を、「下校時に横に並びながら歩いていた、また、車を路上に駐車して道を狭くしている」など、いつも通いながらいる通学路にも危険がいっぱいである、と事故防止の発言。

次いで、醸芳中学校の生徒、さらに、母親の立場から、藤田母の会の安田節子さんの提言がありました。

蓬田教育長のまとめがあり、県北中学校アラスバンド部員によるアトラクション、最後に「両町民の総力を結集し、悲惨な交通事故の絶滅を期す」との大会宣言を決議して、大会が終わりました。



▲多くの町民が参加した交通安全大会



▲第4分団に設置されたポンプ車

### 第四分団第二部に 小型動力ポンプ付 積載車

町では、このほど小型動力ポンプ付積載車（日産アトラス）を、第四分団第二部（川内）に配置しました。

十一月二十八日、役場前で引き渡し式を行い、助役から団長に、団長から分団長へ引き渡し書が渡されました。

今回配置された日産アトラスは、十人乗り用に改造された積載車で、昨年、森山に配置されたものと同等です。

さらに、シバウラの小型ポンプ（四十馬力）も、川内、森山（第三分団第一部）に、それぞれ配置されました。



年末を控えて手帳売り場がにぎわっています。英米独仏など各国からの輸入物もありです。外国品では、日本の祝日（わが国で困る）と思われていますが、日本向けにちゃんと入っているものもあります。

そうでないものには、祝日などのシールが用意されています。

## 手帳

目立ちました。もうひとつの新顔は電子式の手帳。漢字でメモ書きができ、百年以上先までのスケジュールや、千五百人分の電話番号を記憶するなどの機能を持ったものも出ています。また、声で記憶する電子式の手帳もあります。手帳の世界も様変わりですね。

最近はずいぶん、スケジュール手帳を持つようになりました。世の中ますます多忙になりそうです。

最近の流行はシステム手帳。バインダーに、スケジュール、アドレス、カード入れなど何でもパソコンで、これも輸入品や国産がいろいろ出ています。なかには十五万円ものものがあってびっくり。これは高級な革を使った特製品ですが、普通のものでも、一万円以上のもの



ところで年末年始には事故や犯罪、特に金融機関関係の犯罪が増加します。銀行などの金融機関を利用する時には、次のようなことに注意しましょう。  
\*お金をおろして金融機関から出たとき、後を追って来て「支払いを間違えました」といふ声をかけられたら信用しない。その場合は窓口に戻って確認する。  
\*銀行などに行く時にはなるべく一人でなく複数で。  
\*大金は持ち歩かない。  
\*お金を引き出したら寄り道しないで帰る。

### 小坂小学校で

#### 「収穫祭」

十月十二日に稲刈りを終えた小坂小学校では、十一月十七日、取れた米を全校生で味わう「収穫祭」を行いました。

この日は強風のため、外で全校生でカレーライスを作る予定を、急ぎよ、教室内に変更。五、六年生が料理し、一年生から四年生はレクリエーションをして楽しみました。

今年の米の収穫量は昨年より多く三俵で、子供たちは、自分たちで作った新米でのカレーライスに、舌つづみを打っていました。



▲みんなで協力してカレーをつくる

また、小坂小学校では、毎年児童図書を寄付してくれている石原商店社長の石原巖さんの仲介で、石原さんの出身校である静岡県引佐郡細江町の西賀賀小学校と、今年の五月、姉妹校となりました。

十一月二十六日に行われた西賀賀小学校研究発表会には、安藤校長も出席し、小坂小学校で収穫した米を、全校生とP.T.Aの皆さんで食べてもらい、大変喜ばれたことです。

### 消えたかな 気になるあの火 もう一度

秋の全国火災予防運動週間の初日(十一月二十六日)、森江野小学校一年生による防火パレードが行われました。

パレードを前に、全校生に、村上第三分団長が最近の火災発生状況と、防火に対する正しい知識を身につけてもらうようにお話しをしました。

パレードは、伊達地方消防組合西分署広報車を先導に、森江野小学校を出発。一年生は、そいのハッピー豆しばり手ぬぐいのハチマキ姿で、拍子木、小型まといなどを持って、徳江の村公商店前までの往復を「火の

用心お願いします」と防火を呼びかけました。



▲森江野小1年生による防火パレード

### 高橋 昇さんに 感謝状



高橋 昇さん

去る十一月十一日、福島市民会館において、福島地区納税貯蓄組合連合会長から、大町南部落納税貯蓄組合長高橋 昇さんに、永年にわたり納税貯蓄組合の育成指導と、納税道義の高揚

に尽くされた功績に対し感謝状が贈られました。  
この受賞をたなえ、長年のご労苦に対し深く感謝を申しあげます。

### 八島貴瑞君が二等賞

#### 古溝拓君は秀作賞



八島貴瑞君



古溝 拓君

第三十九回全国幼稚園児・小中学生動物愛護ポスターコンクールが、九月二十・二十一日の両日、東京の代々木公園で開催されました。  
このコンクールに出品した八島貴瑞(たかみつ)君(藤田幼

稚園) 山崎字小林八(二等賞)に、また、古溝拓(ひろし)君(藤田幼稚園) 小坂字前三(三)が秀作賞に、それぞれ幼稚園の部で受賞しました。  
また、十二月日から来年一月四日まで、富士美術館で開かれている富士美術館全国小・中高絵画展で、「銅賞」に吉田久俊君(藤田小四年)、「入選」に八島隆記君(藤田小六年)、古溝真奈美さん(小坂小三年)がそれぞれ選ばれました。

### ◆ 税務署の移転のお知らせ !!

福島税務署が、森合町へ移転しました。(検察庁の隣)新しい近代的な庁舎に生まれ変わりました。お気軽にご利用ください。

- 所在地 〒960 福島市森合町16-6
- 電話番号 34-3121 (代表)

昭和六十三年度

就学予定者

昭和五十六年四月二日  
昭和五十七年四月二日まで生れの方



来春小学校に入學される百二十八名の皆さん、おめでとございます。  
健康に十分注意して、入学式には、皆さんそろって元氣な顔を見せてください。

記載もれや誤字などがありましたら町教育委員会までお知らせください。☎八五二一—一

(敬称略)

藤田小学校65名(男31、女34)

- 伊東好一 斎藤 恵美子
- 樋口雄亮 佐藤 和江
- 新井友香 八巻 たか子
- 武田秀紀 吉田 弥智
- 黒田和孝 阿部 真理子
- 吉見絵美 佐藤 聖美
- 岡田友和 佐藤 敦則
- 岡田友和 佐藤 敦則
- 古木秀太 藤 美由紀
- 玉山佐友里 藤 あゆみ
- 佐藤地めぐみ 齋藤 真由美
- 菊地真奈美 半澤 沙希
- 佐藤大介 菊地 育美
- 佐藤寛明 大塚 洋

小坂小学校21名(男8、女13)

- 八巻さとみ 高橋 幸恵
- 浅野平輔 八島 貴瑞
- 佐藤正平 吉田 明彦
- 佐藤政彦 佐藤 美都子
- 中村修 穴戸 裕子
- 吉田修 穴戸 裕子
- 高橋寛朗 若林 美加
- 松浦郁枝 佐久間 千陽
- 鎌田智咲 渡邊 雅彦
- 八巻裕之 梨安 藤 浩
- 渡辺絵梨 安藤 且人
- 吉川敦 菊池 友恵
- 後藤洋介 佐藤 一利
- 堀口由香利 齋藤 美香
- 松橋祐介 木村 菜穂子
- 松田美吾 八巻 しのぶ
- 吉田美沙 佐藤 剛幸
- 齋藤敬 遠藤 千春
- 佐藤友浩 藤 千春

天枝小学校7名(男5、女2)

- 高橋千裕 後藤 拓太
- 佐藤優也 赤坂 明日香
- 菅野謙一 熊坂 伸江
- 菅野ひとみ 秋葉 江里子
- 古内賢一郎 手老 絵美
- 古内純子 手老 絵美

森江野小学校19名(男10、女9)

- 阿部貴子 遠藤 幸宏
- 佐久間崇昭 佐藤 由香里
- 阿部真理子 石川 由紀
- 寺島真華 吉田 幸博
- 斎藤可奈枝 徳江 宏晃
- 村上富智子 徳江 直樹
- 菊地貴裕 菊地 信幸
- 菊地達也 佐久間 秀幸
- 佐藤典子 佐久間 健太
- 菊池恵実 佐久間 健太

大木戸小学校16名(男6、女10)

- 松田京子 佐藤 桃恵
- 高橋奈々 佐藤 まゆ子
- 高橋まり子 渋谷 章
- 洪谷郷美 八島 大作
- 本田真幸 藤阪 紀恵
- 松浦宏樹 大内 奈々
- 齋藤守岡 田 ナナ子
- 大沼夏美 高橋 里美



▲献血に協力する皆さん(国見製菓前で)

愛の献血に 93人

十一月十七日、献血バスが来町し、国見製菓前、国見タイツ前、サービスイリア鬼わさび本舗前、県北中学校前、藤田小学校前で献血活動を行いました。今回は、目標本数百本に対し献血本数九十九本(二百cc換算)と、目標にわずかに達しませんが、

- でしたが、九十三人(申し込み者は百十六人)の方々にご協力をいただきました。ほんとうにありがとうございます。
- 献血ありがとうございます**  
(順不同・敬称略)
- (一般協力)
- 松浦正明 八島 和子
  - 菊地幸喜 阿部 節子
  - 佐藤光信 阿部 美紀子
  - 工藤ミサ子 谷津 陽子
  - 松浦弘男 大沼 良子
  - 松田ツヤ子 榎村 ヨツ
  - 松浦市太郎 阿部 ノエ
  - 志村孝明 志村 トミエ
  - 阿部洋一 紺野 敏雄
  - 八島健一 野勝 寛
  - 彦坂勝利 彦坂 幸恵
  - 藤阪敏幸 藤阪 良重
  - 八島正則 村上 敏夫
  - 若生春美 国分 秀子
  - 後藤順子 遠藤 好美
  - 八島トミエ 佐藤 直子
  - 半田智賀子 小野 千代子
  - 蓮田笑子 小野 千代子
  - 菊地ミワ 四家 勉
- (国見製菓)
- 藤阪勝利 彦坂 幸恵
  - 八島正則 村上 敏夫
  - 若生春美 国分 秀子
  - 後藤順子 遠藤 好美
  - 八島トミエ 佐藤 直子
  - 半田智賀子 小野 千代子
  - 蓮田笑子 小野 千代子
  - 菊地ミワ 四家 勉

# ふるさとの文化財

## 村落の地名 森山と中ノ目

菊池 利雄



中世における森山・中ノ目郷図

陸奥国守護伊達種宗が、領国に賦課した段銭徴収の台帳ともいふべき、「御段銭古帳」(天正7伊)の伊達西根の項には、「一、二貫百文、中の目、一、十二貫五百文、森山」がみられ、近世の初頭に書かれた「文禄三年(一五九四)七月蒲生頼高目録」の

大きく地形的にみれば、半田山系に源を発する瀧川によって、東側の森山と西側の中ノ目(鶴町)とに分けることができ、この地域は瀧川やその支流によって台地面が深く浸食されて、自然の状態では極めて灌漑水の得にくい所であり、弥生時代はさておくとしても、古代・中世を通じてこの台地面に造成をみた、条里遺構地を含めての水田は、森山郷にあっては瀧川より堰上げられた下郷堰(堰)郷の北東部より湧きだす浦水、上流地石母田郷より落ち水を集めた滑川(石田)を主要な灌漑源としており、この村の東部は現在も本郷と呼ばれ、神明前の地域は下郷堰(豊山村集落)の名称から、下郷と呼ばれていたと考えられる。

野目条里の基幹水路である、中江堀で徳江郷と境を接し、その北側に平行して堀られた北江堀は、この郷内に中江堀に落ち合っていた。北部の地域は藤田郷の水田を潤した、落水が流れ来たり下流は太田川となって瀧川に合流している。

このように、森山郷の水田は瀧川と滑川から、中ノ目郷の水田は上流の中沢川から取水され、藤田郷を潤した落水によって灌漑されており、瀧川をはさんで灌漑水系を異にしていた。

中世の郷村は、その郷の水田耕作の前程となる、灌漑堰を大きななすなとして編成された共同体で、同じ水系に沿って立地する自然村落であった。これにひきかえ豊田秀吉による全国統一を期に「太閤検地」によって新たに編成をみた近世の村は、灌漑水系の枠を越えた行政村落的な色彩が強い。

森山村に合併された中ノ目は鶴町と呼ばれ、近世においては西根上堰による番水順序も藤田・鶴町・山崎・石母田・森山となっており、鶴町は森山村の端村として別扱いとなっていた。

現在中世の中ノ目郷のありかを伝えるものとしては、字名として中ノ目が残されている。

伊達郡の項では、「森山、千三百八十七石八斗三升」はあるが、中ノ目の記載はななくこの段階で、森山村に吸収合併をみたとと思われる。

森山村を大きく地形的にみれば、半田山系に源を発する瀧川によって、東側の森山と西側の中ノ目(鶴町)とに分けることができ、この地域は瀧川やその支流によって台地面が深く浸食されて、自然の状態では極めて灌漑水の得にくい所であり、弥生時代はさておくとしても、古代・中世を通じてこの台地面に造成をみた、条里遺構地を含めての水田は、森山郷にあっては瀧川より堰上げられた下郷堰(堰)郷の北東部より湧きだす浦水、上流地石母田郷より落ち水を集めた滑川(石田)を主要な灌漑源としており、この村の東部は現在も本郷と呼ばれ、神明前の地域は下郷堰(豊山村集落)の名称から、下郷と呼ばれていたと考えられる。

中ノ目郷の南部は、徳江・塚野目条里の基幹水路である、中江堀で徳江郷と境を接し、その北側に平行して堀られた北江堀は、この郷内に中江堀に落ち合っていた。北部の地域は藤田郷の水田を潤した、落水が流れ来たり下流は太田川となって瀧川に合流している。

このように、森山郷の水田は瀧川と滑川から、中ノ目郷の水田は上流の中沢川から取水され、藤田郷を潤した落水によって灌漑されており、瀧川をはさんで灌漑水系を異にしていた。

中世の郷村は、その郷の水田耕作の前程となる、灌漑堰を大きななすなとして編成された共同体で、同じ水系に沿って立地する自然村落であった。これにひきかえ豊田秀吉による全国統一を期に「太閤検地」によって新たに編成をみた近世の村は、灌漑水系の枠を越えた行政村落的な色彩が強い。

森山村に合併された中ノ目は鶴町と呼ばれ、近世においては西根上堰による番水順序も藤田・鶴町・山崎・石母田・森山となっており、鶴町は森山村の端村として別扱いとなっていた。

現在中世の中ノ目郷のありかを伝えるものとしては、字名として中ノ目が残されている。

- 佐藤 進
- 本多 隆
- 河野 英
- 国井 信
- (信用金庫国見支店)

- 佐藤 秀一
- (伊達地方消防組合)
- 渡辺 春
- 佐藤 文子
- 角田 栄子
- 上石 佳子
- 渡辺 邦喜
- (東北中学校)

- 尾形 サイ
- (公立藤田総合病院)
- 渡辺 春
- 松浦 ハル
- 半沢 カツ子
- 木村 ナヲ
- 松浦 ハル
- 尾形 サイ

- (鬼わさび本舗)
- 斎藤 和子
- 島 貴芳
- 古 山 隆
- (名鉄レストラン)
- 斎藤 二美子
- 遠藤 徳子
- (国見タイツ)
- 木村 ナヲ
- 松浦 ハル
- 半沢 カツ子
- 尾形 サイ

今回で献血は五回目です。最初のころは血圧が低くてできませんでしたでしたが、このころは献血できるようになりました。最近、中年になると、なかなか献血する機会がないのが実情ですね。私は、社長の協力があったのでできました。今後でもできるだけ協力したいと思います。



国分秀子さん(53歳)  
石母田字姪44の1

ひとこと

- (商工会員)
- 吉田 とき子
- 穂月 辰也
- 遠藤 ヤイ子
- (国見町役場)
- 佐藤 則雄
- 菅野 信朗
- 松浦 昭成
- 佐藤 浩
- 大波 正子
- 遠藤 正二
- 遠藤 一夫
- 遠藤 京子
- 市山 カツエ
- 佐藤 美喜子
- 遠藤 喜正
- 遠藤 孝司
- 遠藤 義勝
- 遠藤 茂也



### 行く年来る年 笑顔で防犯

今年も、あわただしい年の瀬がやってきました。

例年この時期になりますと、金融機関強盗や、あき果、スリなどのちよつとした心のスキを突いた犯罪が多発します。

警察では、このような事件、事故を防止するために、年末から年始にかけて「特別警戒」を行います。

皆さんも防犯に気を配り、明るい新年を迎えましょう。

戸締りはしっかりと

・外出するときは、わずかな時間でも、必ず戸締りをお願いします。

・隣近所に一声かけて、留守を頼んで出かけましょう。

・多額の現金は、なるべく手許に置かないようにし、通帳や印鑑は別々に保管しましょう。

### 昭和六十三年 幼稚園児を募集



国見町教育委員会では、就学一年前の幼児を対象として園児を募集いたします。

入園希望者は、左記のとおり申し込み下さい。

申し込み場所 藤田幼稚園、森幼稚園  
江野幼稚園（入園願書などは各幼稚園にあります）

申し込み期間 昭和63年1月11日（月）、12日（火）（午後1時から4時30分まで申し込みください）  
※なお、詳しくは「かいらん」をご覧ください。

### 10分早め出勤 登校運動

### 朝の交通安全 一声運動



#### 一、趣旨

出勤や登校する家族を10分早めに送り出し、時間のゆとりを持たせることにより、心の余裕を作り、速度抑制・安全確認な

どを促し交通事故の防止を図る。家族が出かける時、交通事故防止の具体的な注意を呼びかけ、交通事故の防止を図る。

#### 二、実施期間

昭和62年12月1日～昭和63年1月10日まで

### 老人家庭奉仕員制度 をご利用ください

寝たきり老人や一人暮らし老人で、身体上または精神上の障害があつて、在宅での生活を営むのに支障がある老人家庭へ、家庭奉仕員を派遣しています。

#### ◎奉仕作業の内容

・家事介護、相談・助言など  
問い合わせは、町役場住民課福祉係（☎八五二一）内線一三三へおたずねください。

### 国見町建設工事入札 参加資格申請所の 追加受付について

#### 一、受付期間

昭和63年2月1日～2月29日

#### 二、対象

国見町が発注する六十三年度工事の入札に参加希望するもの

#### 三、提出先

国見町役場建設課、給配水工事については水道課、いずれも持参提出

#### 四、申請書の様式

建設省統一様式または県指定様式

#### 五、書類のとじ方

B5S判紙ファイルとじ

### 年末年始水道 修繕工事当番表

#### 〓〓〓 ㈱斎久設備

国見設備 ☎85二二一〇

国見設備 ☎85三〇六三

国見設備 ☎85四一一七

国見ガス住宅設備㈱ ☎85二一三七

国見ガス住宅設備㈱ ☎85二一三七

国見ガス住宅設備㈱ ☎85二一三七

国見ガス住宅設備㈱ ☎85二一三七

国見ガス住宅設備㈱ ☎85二一三七

国見ガス住宅設備㈱ ☎85二一三七

国見ガス住宅設備㈱ ☎85二一三七

国見ガス住宅設備㈱ ☎85二一三七

国見ガス住宅設備㈱ ☎85二一三七

国見ガス住宅設備㈱ ☎85二一三七

国見ガス住宅設備㈱ ☎85二一三七

国見ガス住宅設備㈱ ☎85二一三七

国見ガス住宅設備㈱ ☎85二一三七

国見ガス住宅設備㈱ ☎85二一三七

国見ガス住宅設備㈱ ☎85二一三七

国見ガス住宅設備㈱ ☎85二一三七

国見ガス住宅設備㈱ ☎85二一三七

国見ガス住宅設備㈱ ☎85二一三七

半沢水道工業所 ☎85三一九八

### 藤田保育所の 入所児童を募集



藤田保育所では、昭和六十三年度の入所児童を次のとおり募集いたします。

#### 〇受付期間

昭和63年1月27日（木）から1月30日（日）までの午前8時30分から午後5時まで、（30日（日）は午前8時30分から正午まで）

#### 〇対象場所

国見町役場 住民課福祉係

#### 〇対象年齢

1歳から未就学児（昭和63年4月1日現在）

#### 〇募集定員

一〇〇名

#### 〇持参していただくもの

印鑑。会社員などの給与所得者の場合は、昭和62年分の源泉徴収票、児童の両親、同居している祖父全員のもの）

※詳しいことは、役場住民課福祉係（☎八五二一）内線一三四、有線四一六）か、藤田保育所（☎八五二一三七四）におたずねください。



十二月は、町県民税・国民健康保険税(第四期)の月です。十二月二十五日までに納めましょう。

### 戸籍の窓口

(11月受付分)

出生おめでとうございます

勝めく	也み	子か	のつ	保木	護者	部川	落内
影美	産香	か	き	野野	英博	宮板	北橋
三香	あみ	あ	こ	野吾	正幸	第大	三北
朋未	よん	ま	かう	八彦	勝勝	第大	一田
麻琴	さん	か	ろう	戸藤	高正	第大	柳取
	とみ	と	り	藤浦	弘和	第大	東南
	まこ	さ	み	野高	陽陽	第大	南部
	あ	と	き	野藤		第大	母田
	あ	と	き	藤木		第大	取南
	あ	と	き	佐藤		第大	母田
	あ	と	き	藤木		第大	取南

結婚おめでとうございます

氏名	名	昇子	幸
江田	田	松藤	明孝
徳安	田	松藤	知正
若吉	田	松藤	知正
吉平	田	松藤	知正
澤堀	田	松藤	知正
山菊	田	松藤	知正
佐岡	田	松藤	知正
小石	田	松藤	知正
おおく	田	松藤	知正
やま	田	松藤	知正
あし	田	松藤	知正
しんじ	田	松藤	知正
あげ	田	松藤	知正
ます	田	松藤	知正

年	55	91	78	71	89	74	85	66
名	検イ	メ	ハ	ナ	蔵	ツ	ル	
ス	彦	ツ	ハ	ミ	元	ハ	ハ	
館	邊	藤	地	巻	藤	澤	木	
平	渡	佐	藤	澤	澤	澤	澤	
波	佐	藤	澤	澤	澤	澤	澤	
渡	佐	藤	澤	澤	澤	澤	澤	
佐	藤	澤	澤	澤	澤	澤	澤	
藤	澤	澤	澤	澤	澤	澤	澤	
澤	澤	澤	澤	澤	澤	澤	澤	
澤	澤	澤	澤	澤	澤	澤	澤	

### 人口と世帯

12月1日現在(前月比)	11月中のうごき
男 5,781人 (-1)	転入 21人
女 6,234人 (+7)	転出 18人
計 12,015人 (+6)	出生 12人
世帯数 2,898戸 (+1)	死亡 9人

健康保険と厚生年金保険は、会社、工場、商店などが加入し、そこで働く人々を対象とする社会保険です。

これまでは、従業員が五人に満たない事業所は、希望するところだけが健康保険と厚生年金保険に加入することになっていました。したが、法令の改正で「昭和六十二年四月一日からは従業員が三人、四人の事業所は一はすべて加入することが義務づけられ

**あなたの事業所も健康保険・厚生年金保険に加入することになりまし**

**昭和六十三年 国見町奨励学生の募集について**

当町では、故山田長一氏が町出身者の育英、奨励のために寄

な。従来任意加入であった農林水産業、飲食店、サービス業などを営む従業員が五人以上の法人の事業所は、すでに昭和六十二年四月一日から加入が義務づけられています。

これらの要件に該当する事業主の皆さんで、届出のすんでいない方は、社会保険事務所へ問い合わせのうえ手続きをしてください。

- ◆入学支度資金(入学時に貸与、修学期間内に返還)
  - 募集人員 若干名
  - 金額 高校十万円以内、大学二十万円
- ◆修学資金(毎月)
  - 募集人員 若干名
  - 金額 高校八千円以内、大学一万円
- ◆入学支度資金(入学時に貸与、修学期間内に返還)
  - 募集人員 若干名
  - 金額 高校十万円以内、大学二十万円
- ◆修学資金(毎月)
  - 募集人員 若干名
  - 金額 高校八千円以内、大学一万円

**お詫ごと訂正**

先月号の九頁戸籍の窓口の、出生おめでとうございます欄で、貴之ちゃんの保護者が井砂義明さんであるのは井砂秀明さんの誤りです。お詫びして訂正いたします。

※詳しくは「かいらん」をご覧ください。

**心配ごと相談日**

場所：役場二階相談室 (東側人口からわ入り下さい)

時間：9時～12時

こまったことや、相談ごとがありましたら、お気軽にご相談下さい。秘密は絶対に守ります。

[相談員]

12月25日(金) 後藤 一・玉手マルヨ  
1月14日(木) 高橋藤右エ門・安藤トヨ  
※1月5日は休ませていただきます。

12月 師走(しわす)	1月 睦月(むつき)
21日(月)小中学校2学期終業式	1日(金)元旦
22日(火)冬 至	2日(土)初荷、初夢
25日(金)クリスマス	11日(月)小中学校3学期始業式
31日(木)大みそか	15日(金)成人の日

# 公民館だより

国見町公民館  
☎85-2676  
(有) 4156

## 盛大に文化祭を

### 開催

第十七回国見町文化祭は、町文化団体連絡協議会(秦三郎会長)と、文化祭実行委員会が主催し、町と町教委、公民館の後援で十一月一日から十五日まで、町民体育館と町公民館を会場に、盛大に開催されました。

十一月一日から三日まで開催された総合展示会では、各団体と児童生徒の力作が勢ぞろいし、訪れた大勢の町民の方たちが立



▲総合展示会風景

ちどまりながら観賞してしました。

今回は、初の試みで公民館も展示会場となりましたが、ゆつたりとした展示ができ好評だったようです。また同時に行われた各種の催しも盛況でした。

八日には芸能祭第一部が開催され、大勢の町民が詰めかけた会場では、各団体発表者の熱演、盛大な拍手が送られました。



▲初めて開催された音楽祭

また、この夜開催されたダンスパーティーにも、愛好者がたくさん参加し、秋の夕べを社交ダンスで楽しみました。

十五日午前中には、音楽祭が初めて開催されました。今まであまり聞く機会がなかった県北中吹奏楽部の参加で、新鮮で、華やかな音楽祭になりました。午後からは、今年度の文化祭をしめくくる芸能祭第二部を開催され、会場いっぱいの聴衆の前で各団体とも、日ごろの練習の成果を十分に発揮できたようです。

近年文化活動に対する関心が高まる中で、町の文化を集大成する文化祭も、ますます充実、発展してきています。

町民の皆さんにも、来年の文化祭には、何らかの形で、ぜひ、参加していただきたいと思ひます。



▲芸能発表会

## 二十三チームが出場

### 国見町一周

#### 一駅伝大会

十一月八日、第十一回町内一周駅伝競走大会が、一般の部十八チーム、中学生の部五チームのこれまで最高の二十三チーム、二百三十人の参加で開催されました。

午前九時開会、大会長の蓬田教育長のあいさつ、来賓の佐藤忠美文教厚生常任委員長の祝辞があり、続いて前年優勝の小坂Aチーム代表安藤聡史選手の力強い選手宣誓、午前十時号砲で一斉にスタートしました。



▲一斉に役場前をスタート

二十三・五kmのコースを各チームが健脚を競いあいました。選手たちは沿道に詰めかけた町民の方の声援を受けながら、精いっぱい力をだしました。全員タスキをつなぎました。

選手の皆様さん御苦労様でした。成績は次のとおりです。

一般の部

◎優勝 小坂Aチーム  
1時間22分03秒

◎準優勝 源宗山チーム  
1時間22分11秒  
以上大会新

◎第三位 高城

◎優勝 藤田Aチーム  
1時間24分16秒

◎準優勝 小坂チーム  
1時間26分29秒

◎第三位 森山野チーム  
1時間26分55秒

☆区間賞(一般の部のみ掲載)  
一区 蓬田晋司(徳江南)

二区 藤原よしみ(小坂A)

三区 村上秀和(徳江南)

四区 高橋豊光(源宗山)

五区 菊地芳昇(石母田A)

六区 佐藤良(小坂A)

七区 関根英樹(高城)

八区 小野禎寛(高城)

九区 菊地頼幸(源宗山)

十区 鴨田清一(内容西)

### 滝川クラブが

### 二年ぶり優勝

公民館、町体協主催の第五回町長杯争奪ソフトボール大会が、県北中グラウンドで、十月二十一日から十一月七日まで、延十六日間ナイターで開催されました。この大会は、九月初旬に開催する予定でしたが、グラウンドの整備工事のため寒い時期の開催となりましたが、地区、職場で編成した三十二チームが参加し、秋の夜寒さを忘れて熱戦が繰り広げられました。

試合結果は次のとおりです。

- 優勝 滝川クラブ
- 優優勝 徳江北部
- 第三位 睦商会
- ＃ 耕谷クラブ



▲2年ぶり優勝の滝川チーム

- 準優勝 大木戸 A
- 第三位 ジュニアフレンド(川俣)
- 第四位 藤田 A
- 第五位 森江野 A



▲2連勝した小坂 Aチーム

### 「小坂 A チーム 二連勝」 第二回国見町

### スポーツ少年団駅伝大会

第二回国見町スポーツ少年団駅伝競走大会が、十一月十五日開催され、昨年度に続いて小坂 A チームが優勝しました。この大会には、町内ソフトスポーツ少年団十一チームと、隣接町招待の十二チームの二十三チームが参加して盛大に行われました。成績は次のとおりです。

### 優勝 小坂 A

- 準優勝 大木戸 A
- 第三位 ジュニアフレンド(川俣)
- 第四位 藤田 A
- 第五位 森江野 A

### 青少年健全育成

### 剣道大会を開催

国見町、桑折町及び福島県剣道連盟桑折支部主催の、第二十二回国見町・桑折町青少年健全育成剣道大会が、十一月二十九日、勤労者体育センターで開催されました。

この大会は、青少年健全育成を目的として、剣道愛好者が一堂に会し、相互の親睦と心身の鍛錬を図ることを主として行われました。

開会式では、大会会長国見町長の代理として八島助役からあいさつ、来賓の穴戸町議会議長、大川戸桑折警察署長などの祝辞があり、試合に入りました。

この日は朝から小雪が降り、寒さが厳しい中で行われましたが、豆剣士たちはお父さん、お母さんの声援を受け、団体戦、個人戦に熱戦を展開され、すばらしい大会となりました。

### 成績は次のとおりです。

#### ◎団体戦

- △小学生低学年(一〜三年)
- ①国見
- ②桑折
- △小学生高学年(四〜六年)
- ①国見 A ②桑折 A ③国見 C
- △中学生(男子)
- ①釧芳 ②県北 A ③県北 B

### ◎個人戦

- 中学生(女子)
- ①県北 A ②釧芳 ③県北 B
- 小学生(一、二年生の部)
- ①瀬戸貴紀園 ②村木貴紀園
- 小学生(三、四年生の部)
- ①大和田健智園 ②遠藤祥史園
- ③吉田和正園
- 小学生(五、六年生の部)
- ①瀬戸裕二園 ②半沢勝則園
- ③瀬戸正人園
- 中学生(男子の部)
- ①須田浩元園 ②朽木貴之園
- ③遠藤正泰園
- 中学生(女子の部)
- ①吉田有希園 ②鈴木由紀恵園
- ③清水恵子園



▲熱戦を展開!!

### △阿津賀志学級

十一月六日  
交通安全のマナーについて、

町交通教育指導員の大沼勉さん  
から指導を受けました。

十一月二十日

「郷土の学習」として、町文化財審議会委員の菊池利雄さんを講師に招き、「阿津賀志山台戦から藤原氏滅亡まで」について講義を受けました。

### △成人学級

十一月十一日

伊達地方消防組合西分署後藤義春署長を講師に「火災への知識と、予防について」講義を受けました。

十一月二十五日

公立藤田病院小野美明先生の講義で「中高年者の健康管理」について学習

### △母と子の公民館活動

今月はビーズブローチを制作しながら児童図書貸出を行う。

### △乳幼児学級

十一月十八日

蓬田教育長を講師に「子供の成長と発達」と題して、基本的な生活習慣の訓練と、上手なほめ方、しかり方について学習

### △少年仲間づくり教室

十一月二十九日  
昔の遊びとして、たこづくり

わ  
だ  
い



### 松浦辰雄さん

#### 全国優勝と準優勝

十一月十四日、十五日の両日、沖縄県で行われた「第二十三回全国身体障害者スポーツ大会」に、福島県代表として参加した松浦辰雄さん（35歳）と石母田字下原五八の二が、ソフトボ

ール投げで26m60cmで優勝、さらに車イス100m走で19秒2で準優勝と、輝かしい成績をあげました。

この大会は、身体障害者がスポーツを通じて、機能の回復と体力の維持増強を機、自らの障害を克服して、明るい希望と勇気をもってたくましく生きて行く能力を育てるとともに、一般社会の身体障害者に対する正しい認識を深めることを目的としたものです。

松浦さんが優勝したソフトボール投げには、フィリピン選手を含む十三人が参加、また、百m走には十六人が参加しました。

### 佐藤善次郎さんに

#### 地方自治功労表彰

地方自治法施行四十周年、自治制公布百年福島県記念式典が十一月十日、福島市の県文化センターで開かれました。

この席上、長年にわたり社会教育に尽力した佐藤善次郎さん（85歳）と小坂字小坂三七がその功績が認められ、功労者表彰を受けられました。

佐藤さんは、大正九年に小坂村青年団長に就任以来、町公民館長、町教育委員会委員長、福島県公民館連絡協議会会長など

を歴任され、現在も、町社会教育委員として活躍されています。



▲表彰状を手に喜びの佐藤善次郎さん

### 町営牧野二十五周年

#### 盛大に祝う

町営牧野の開設二十五周年記念式典は、十一月十六日、農協会館で盛大に開かれました。

町営牧野は、国見町と宮城県白石市にまたがる六十四鈴の牧場で、昭和三十八年に開設されました。現在の組合員は三十四人で、今年も五月から十月まで、町内の畜産農家から六十四頭が預けられ（うち親牛は五十頭、十二頭の子牛が生産されています。

記念式典には、組合員をはじめ、県、町などの関係者約百人が出席しました。町長職務代理者の八島助役のあいさつの後、高橋友義組合長が、「この二十五年間に、いろいろな苦難がありました。今後、この牧野組合がますます発展するよう、力を合わせていきたいと思います。」とあいさつしました。

最後に、全員で乾杯し、二五年の歩みをなごやかに歓談しました。

### 編集日記

△今年もいよいよ冬将軍が到来しました。一日には、今シーズン初めての雪とあって、ノーマルタイヤの車が多く、だいぶスリップ事故が多くなっています。これからは、雪のシーズンですので、車の運転には十分注意したいものです。

△年の瀬が近づくと、何となくあなただしさを感じますが、こんな時こそ、余裕をもって事にあたることが大事だと思います。「急いで仕事を仕舞う」のことも心にも余裕を持って、年末年始を過ごしてください。

△早いもので、今年も残すところあとわずかとなりました。この一年間、大変お世話になりました。来年も「広報くにみ」をよろしく願っています。

△今年もいろいろな事がありました。国では、中曽根首相から竹下首相への政権交代があり、町でも、四月に町議会議員の選挙があり、新しい議員の皆さんが誕生されました。私も、結婚そして子供の誕生といういろいろありました。皆さんも、この一年をふりかえってみて、来年へのステップにしてみたいかがでしょうか。（佐）



▲松浦辰雄さん（左）と八島助役



▲八島助役から感謝状を受ける佐藤一郎さん

発行・編集 国見町企画課

〒九六九一七

福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁二の二の1  
☎（〇二四五）八五一二二（代表）